

令和5年5月31日(水)

1年次生保護者各位

群馬県立太田東高等学校
校長 榎本 功

OECD「社会情動的スキルに関する調査」について

新緑の候、保護者の皆様におかれましては、ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。日頃より本校の教育活動に御理解と御協力を賜りまして、心より感謝申し上げます。

さて、標記の調査は、経済協力開発機構（OECD）が企画し、世界各国で実施している、15歳の生徒及び教員を対象とした質問調査です。各国の調査データを活用し、社会情動的スキル*1の発達に関連する要因が研究されています。本年、本校を含む県内の全ての高校で調査を実施することになり、県より調査の依頼がありました。

つきましては、下記のとおり実施をいたしますので、御理解と御協力をいただけますようお願いいたします。

記

- 1 日 時 : 令和5年6月30日(金) 午後2時～3時40分(調査時間60分)
(第1学期末考査最終日の午後)
- 2 会 場 : 本校
- 3 対 象 者 : 1年次生の中からOECDが無作為に選出した生徒50名
(対象者については、これから学校に通知が届く予定です。対象者となった御子様にはその旨連絡をいたしますので、御承知置きください。)
- 4 調査方式 : クロムブックを使用したオンライン調査
- 5 その他
 - ・本調査への参加は任意です。
 - ・本調査で集められた全ての情報は厳重に取り扱われます。国・都市別のデータは公表されますが、本調査の結果のいかなる報告書においても、個人や学校が特定されることはありません。

*1 社会情動的スキル

認知的スキル(知識、処理速度等)に対して非認知的スキルと呼ばれるもので、「目標の達成」(忍耐力、自己抑制、目標への情熱)、「他者との協働」(社交性、敬意、思いやり)、「感情のコントロール」(自尊心、楽観性、自信)などに関するスキルのことを指します。